

経営比較分析表（令和元年度決算）

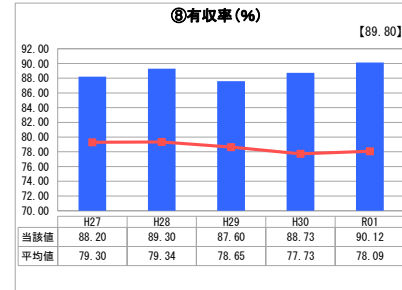
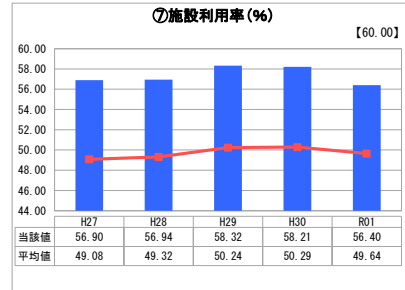
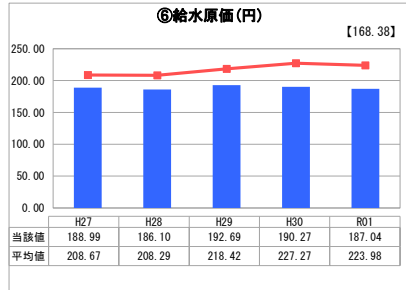
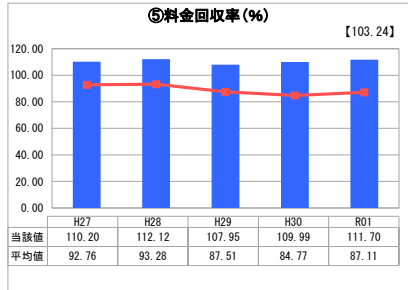
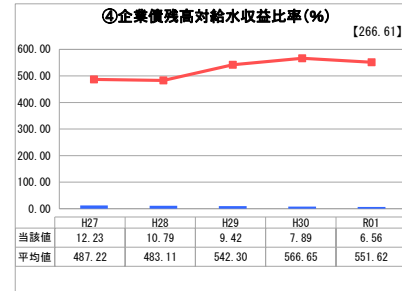
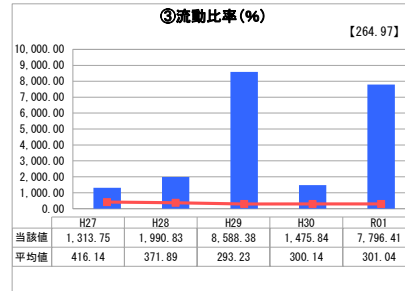
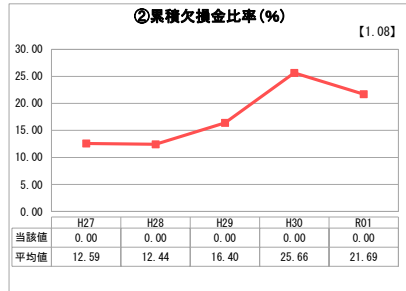
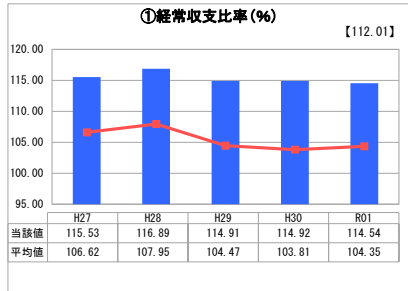
岐阜県 板祝町

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法適用	水道事業	末端給水事業	A8	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)	
-	94.27	99.75	4,110	

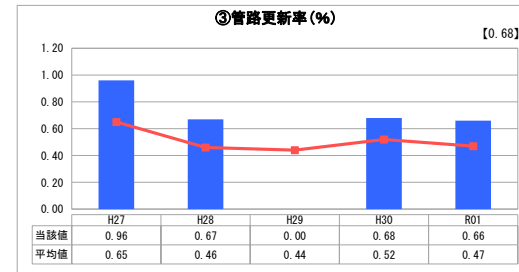
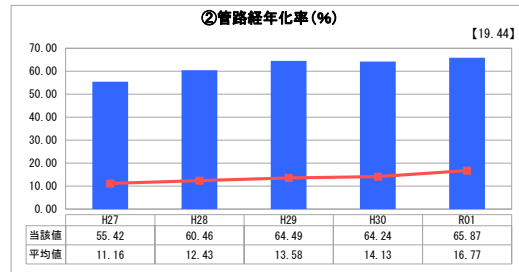
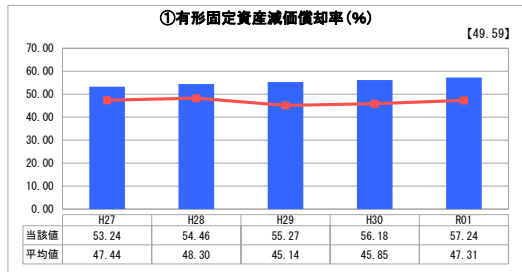
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
8,291	12.87	644.21
現在給水人口(人)	給水区域面積(km ²)	給水人口密度(人/km ²)
8,243	12.87	640.48

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	令和元年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

- ① 経常収支比率は毎年100%以上であり黒字を維持しています。
- ② 累積欠損比率は0%を維持しています。
- ③ 流動比率は類似団体平均値を上回る値を示していますが、これは流動資産の中に今後の老朽化施設更新費用の財源となる資金を含んでいることから高い水準となっているものです。
- ④ 近年新たな企業債を借り入れていないため、類似団体平均値を下回っています。
- ⑤ 料金回収率は100%以上であり給水に必要な費用を料金収入で賄うことができています。
- ⑥ 県営水道からの受水により水を賄っている関係上、給水原価は全国平均値より高い値となっています。類似団体の平均値との比較では低い値となっておりますが、更なる経費削減に努める必要があります。
- ⑦ 施設利用率は類似団体の平均値と比較して高い数値となっていますが、今後の人口減少等を見据えて適切な施設規模を検討していく必要があります。
- ⑧ 有収率は前年と比較して1.39%上昇しました。引き続き漏水調査の実施により有収率の向上に努めます。

2. 老朽化の状況について

- ① 法定耐用年数に近づいている施設が年々増加している関係から、有形固定資産減価償却率は毎年増加傾向となっています。
- ② 町水道事業の創設時に整備された基幹配水管等が一斉に法定耐用年数に到達したことから、管路経年率が平成26年度に大きく増加しており今後も増加する見込みです。
- ③ 類似団体平均値を上回る管路更新率となっていますが、耐用年数を経過した管路が多く更新が追いついていない状況です。

全体総括

「1. 経営の健全性・効率性」での分析結果から、現状は比較的安定した経営を維持できていると言えます。しかし、老朽化した施設の更新・維持管理に必要な費用の増加、人口減少による料金収入の減収が見込まれるため、現状維持だけでなく、更なる経費の削減や見直しを継続的に行っていく必要があります。

また、「2. 老朽化の状況」での分析結果により、法定耐用年数を経過した施設が多く今後も増加していくことが見込まれるため、水道ビジョンや経営戦略に基づいて計画的な更新事業に取り組みます。